

いしかわ版里山づくりISO 認証団体(H26.12.24現在)

認証番号	組織名称	所在市町	認証番号	組織名称	所在市町
111	株式会社御蔵川	七尾市	164	宮竹用水土地改良区	能美市
112	株式会社 環境日本海サービス公社	七尾市	165	能登町立小木中学校	能登町
113	農事組合法人 能登ふれあいガーデン	能登町	166	KAKUMA NO HIROBA	金沢市
114	金剛建設 株式会社	金沢市	167	奥能登原木しいたけ活性化協議会	穴水町
116	株式会社 環境公害研究センター	金沢市	168	NTT西日本 金沢支店	金沢市
117	有限会社 能登ワイナリー	穴水町	169	株式会社サークルKサンクス	愛知県稲沢市
118	粟津村おこし推進協議会	珠洲市	170	七尾市立有磯小学校	七尾市
119	富士通 株式会社 北陸支社	金沢市	171	七尾市立石崎小学校	七尾市
120	湯涌かぶら利用拡大協議会	金沢市	172	七尾市立田鶴浜小学校	七尾市
121	森と生きる会	金沢市	173	七尾市立和倉小学校	七尾市
122	石川県立能登高等学校	能登町	174	七尾市立中島小学校	七尾市
123	株式会社 奥能登塩田村	珠洲市	175	七尾市立北星小学校	七尾市
124	株式会社 Okurusky	穴水町	176	七尾市立徳田小学校	七尾市
125	鉦打ふるさとづくり協議会	七尾市	177	七尾市立天神山小学校	七尾市
126	石川県立鶴来高等学校	白山市	178	七尾市立山王小学校	七尾市
127	羽咋市立西北台小学校	羽咋市	179	七尾市立東湊小学校	七尾市
128	森の青空アート実行委員会	金沢市	180	七尾市立小丸山小学校	七尾市
129	石川県立金沢桜丘高等学校	金沢市	181	七尾市立高階小学校	七尾市
130	奥能登棚田ネットワーク協議会	珠洲市	182	七尾市立能登島小学校	七尾市
131	株式会社コーワ金沢営業所	金沢市	183	石川・松任健康の里	白山市
132	日用苔の里整備推進協議会	小松市	184	特定非営利活動法人ワネルスクール	白山市
133	はるきの里保全の会	中能登町	185	株式会社G-VOICE	金沢市
134	株式会社 門前クリーンパーク	輪島市	186	株式会社丸西組	小松市
135	手取川七ヶ用水土地改良区	白山市	187	石川県立輪島高等学校(定時制)	輪島市
136	門前町林業研究グループ	輪島市	188	特定非営利活動法人みらいプロジェクト	金沢市
137	カン株式会社	小松市	189	小松市立木場小学校	小松市
138	推進万行	七尾市	190	米沢電気グループ経営者会議	金沢市
139	穴水町林業研究会	穴水町	191	能登棚田保全活動協議会	穴水町
140	南建設株式会社	志賀町	192	白山しらみね薪の会	白山市
141	株式会社北都組	金沢市	193	木場潟再生プロジェクト	小松市
142	一般財団法人mufef	東京都渋谷区	194	株式会社吉岡機販	金沢市
143	岩井戸地区振興協議会	能登町	195	能登町立松波中学校	能登町
144	北陸学院大学フィールドスタディ地域福祉プログラム	金沢市	196	白山市立鳥越小学校	白山市
145	ユニー株式会社 北陸営業部	金沢市	197	高松紋平柿生産組合	かほく市
146	郵便局株式会社能登地区連絡会	志賀町	198	石川かほく農業協同組合	津幡町
147	積水樹脂株式会社	大阪府大阪市	199	特定非営利活動法人角間里山みらい	金沢市
148	渡津ホタル保存会	白山市	200	能登ふぐ事業協同組合	七尾市
149	株式会社ハクイ村田製作所	羽咋市	201	能登島ダイビングリゾート	七尾市
150	浅地高周波株式会社	金沢市	202	竹腰永井建設株式会社	白山市
151	株式会社 石川コンピュータ・センター	金沢市	203	大和ハウス工業株式会社金沢支店	金沢市
152	石川県立穴水高等学校	穴水町	204	かほく市立大海小学校	かほく市
153	株式会社 金沢ジャーマンベーカリー	金沢市	205	株式会社富士通ITプロダクツ	かほく市
154	田岸里山里海倶楽部	七尾市	206	石川県立七尾特別支援学校輪島分校	輪島市
155	株式会社 寺田鉄工建設	小松市	207	株式会社PFU	かほく市
156	寺井建設株式会社	志賀町	208	鶴来谷林業研究会	白山市
157	山崎製パン株式会社 名古屋工場	愛知県稲沢市	209	合同会社輝け白山	白山市
158	柳田建設株式会社	能登町	210	若緑を守り育む会	かほく市
159	西谷内集落	七尾市	211	株式会社エオネックス	金沢市
160	株式会社 工藤工務店	穴水町	212	大福寺集落	志賀町
161	まちなか里山公園づくりの会	七尾市	213	能登町立能都中学校	能登町
162	株式会社 山一	穴水町			
163	津幡町職員互助会あけぼの会	津幡町			

石川県環境部温暖化・里山対策室

石川県金沢市鞍月1丁目1番地 TEL:076-225-1469 FAX:076-225-1479
 ホームページ: <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/iso/ontaiiso.html>
 Eメール: sato-iso@pref.ishikawa.lg.jp



始まっています
新しい
里山づくり

石川の
里山里海を支える
パートナー

～いしかわ版里山づくりISO～ **Vol.3**

さまざまな生きものが網の目のようにつながりを持ちながら生きていることを「生物多様性」といいます。衣・食・住など私たちの暮らしは、これら生物多様性の恵みによって支えられています。私たちの豊かな暮らしをこれからも持続させていくためには、生物多様性の保全はとても重要です。

2011年3月、石川県は、生物多様性保全のための取り組みのよりどころとなる「石川県生物多様性戦略ビジョン」を策定しました。この戦略ビジョンは本県の生物多様性を特徴づける「里山里海」の利用保全を中心にした内容となっており、「里山里海における新たな価値の創造」や「多様な主体が参画した新しい里山づくり」などの重点戦略を掲げています。

人の暮らしとの関わりの中で育まれた里山里海の生物多様性保全においては、その持続的な利用を通して里山里海を維持していくことが必要です。そのためには、里山地域に暮らす住民だけでなく、外部からの参画も得て、みんなで里山づくりを行っていくことが必要になります。

そこで県では、企業やNPO、学校など、より多くの方々に里山づくり活動に参加していただくため、「いしかわ版里山づくりISO」制度を創設しました。

これは、農地や森林の整備、生きものの保全活動、海岸清掃など、里山里海の利用保全のための取り組みをガイドラインとして提示し、これを参考に行う企業や団体などの活動を県が認証するものです。県では、各認証団体の里山づくり活動に関する情報発信や、活動に必要な道具の貸し出し、講師の派遣などの支援を行っています。

現在、206の企業・団体・学校を認証しており、今回、認証団体のみなさまの活動の一部を紹介する冊子を作成しました。この冊子が、里山づくり活動のさらなる発展や、新しく里山里海へ関わるきっかけとなり、石川の里山づくり活動の輪が、ますます広がっていくことを願います。

2015年2月
石川県環境部温暖化・里山対策室

写真：中尾波木

いしかわ版里山づくりISO

いしかわ版里山づくりISOは、里山里海の利用保全に対する組織の取組方針を認証する制度です。すでに活動を行っている方はもちろん、これから活動を始めようとされている方も認証を受けることができます。

里山づくり認証の対象となる活動の例

- ・里山の田んぼ・畑づくり活動
- ・里海づくり活動
- ・里山の森づくり活動
- ・里山の集落コミュニティの活動
- ・里山の生きものを守り育てる活動
- ・里山の外来生物駆除活動
- など

特徴 企業、NPO、地域団体など、幅広い組織の方々を対象です。認証手続きが簡素であり、また、認証のための費用は不要です。

メリット 地域の生物多様性の保全や地域振興、豊かな里山里海の継承につながります。社員や会員の皆様方の社会貢献活動の受け皿となります。顧客や取引先などからの社会的な信頼性が向上します。

里山づくりを始めたいと思ったら…

■いしかわ農村ボランティア

農村でボランティアをしていただける個人や企業、団体の方などを「農村役立ち隊」として登録し、受け入れを希望する農村集落に派遣して、集落の方々との協働活動を行います。これまで、荒れた棚田の再生や再生した農地での稲や野菜づくりのお手伝いなどを行っており、こうした活動を通じて景観保全や農村集落の維持、活性化に貢献します。

お問い合わせ
いしかわ農村ボランティア窓口(石川県農林水産部里山振興室)
TEL:076-225-1633

■企業の森づくり

県では、「いしかわ森林環境税」を活用し、県がコーディネーターとなって、森林環境保全に積極的な企業や団体と地域との連携による森づくりを進めていく「企業の森づくり推進事業」を展開しており、企業などに対する説明会や現地見学会を開催するとともに、活動フィールドの仲介や技術指導等を実施しています。

お問い合わせ
石川県農林水産部森林管理課
TEL:076-225-1642

この他、里山づくりに関する問合せは、石川県環境部温暖化・里山対策室までご連絡ください。

いしかわ里山ポイント制度 ～里山保全活動に参加して地産地消を推進～



より多くの方々に里山の保全活動に参加していただくため、平成24年より「いしかわ里山ポイント制度」を導入しました。

この制度は、平成23年度に創設した「いしかわ里山創成ファンド」を活用した取り組みで、いしかわ版里山づくりISO認証団体等が主催する里山での田んぼや畑の草刈りや、植林などの森づくり活動といった里山の保全活動に参加すると、参加者に里山ポイントが交付されます。参加者はポイントを貯めることで、事業に協賛する農産物直売所や地産地消を推進しているお店で利用できる里山チケットに交換することができます。

この制度の導入により、個人レベルの自主的な里山の保全活動への参加を促進し、元気な里山づくりに繋げていきたいと考えています。

○里山ポイント対象活動や里山チケットが使えるお店についてはこちら

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/point/seido.html>

○貴団体が主催する里山保全活動を里山ポイントの対象としたい場合はこちら

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/point/bosyu.html>

石川の森整備活動CO₂吸収量認証制度について

県では、企業や団体などが県内で社会貢献活動として実施した森林整備活動による二酸化炭素の吸収量を数値化し、証書により認証する制度を実施しています。

証書は、環境貢献、社会貢献活動の証として広く広報活動に用いることができます。

いしかわ版CO₂削減活動支援制度について

県では、CO₂吸収源としての森林を保全する活動を社会全体で支えるしくみとして、「いしかわ版CO₂削減活動支援制度」を創設しました。

本制度は、NPOやボランティア団体が行う森林整備活動に協賛いただける企業（協賛金額：1口5万円）を募集し、協賛金は、これらの団体の活動への支援金（1団体上限5万円）にあてられます。

協賛企業は、自社商品・広告等にロゴマークを1年間使用することができます。消費者（県民）は、ロゴマークを使用している企業の商品を購入することで、団体の森林整備活動を支援することができます。

（日本語版）



（英語版）



いしかわ版CO₂削減活動支援事業ロゴマーク

夕日寺自然体験実行委員会

No.37

活動テーマ 人や自然を愛し、感動をわかちあい、夢を語ろう



活動の特徴とねらいは？

夕日寺自然体験実行委員会は「ゆめのたね」の愛称で親しまれ、金沢市の中心部から一番近い里山、夕日寺健民自然園をホームグラウンドに、小さなお子さんから大人まであらゆる世代に、自然、環境、命のつながり、心と身体の健康をテーマとした自然体験の機会を提供しています。これらの活動は、私たちにできる生物多様性・里山の保全は何かを一人ひとりが考え実践することをね

らいとしています。

また一方で、里山での活動から、希薄だった人間関係を強くたくし信頼関係を築く方法を学び、一人ひとりが成長する場となります。里山保全と人が育ちあう学びの場づくりを確実に次の世代へつなぎ、持続可能な循環型社会の実現を目指しています。

主な活動は？

- ・おさんぼくらぶ♪（対象は2歳以上未就園児：里山で幼児向け自然教育と子育て支援）
 - ・ゆめたね☆キッズレンジャー（対象は小学生：里山体験による青少年の健全育成）
 - ・トレジャー倶楽部（対象は大人：里山保全と健康増進）
 - ・夏だ海だ！スノーケリングだ！（対象は小学5、6年生：里海宿泊体験による青少年の健全育成）
 - ・夕日寺里山フェスティバル（全対象：夕日寺の里山の魅力発信）
- 会員は、四季を通じて里山へ足を運び自然に触れ、里山保全に理解を深めています。また、小学生以上は、夏休みを利用し白山登山や能登での里山林と海のつながりを学ぶ宿泊体験もっており、他地域との交流も大切にしています。

今後の活動展開は？

- ・ホームグラウンド「夕日寺健民自然園」でのプログラムの拡充
- ・地域の人たちや諸団体との交流と活発化
- ・特色のあるいしかわ版里山づくりISO認証団体との協働プログラムの実施

活動の課題は？

活動を続けて10年になります。これまで継続して活動できたのは、いろいろな人の協力、支援があったおかげです。上記、今後の活動を継続していくためにも、活動を支えてくれる賛助会員の募集ならびに一緒に活動してくれるスタッフ募集を効果的に行っていくことが課題です



夕日寺自然体験実行委員会(ゆめのたね)

ホームページ：<http://www.yhdr.jp> Eメール：info@yhdr.jp

鶴来信用金庫

No.49

活動テーマ つるしんの海岸林づくり



主な活動は?

鶴来信用金庫では、いしかわ版里山づくりISOの認証企業として、地域環境保全、企業の社会的責任への取り組みの一環から、平成24年3月に鶴来信用金庫、石川県、白山市、白山市湊財産区、(公社)石川の森づくり推進協会が「つるしんの海岸林づくり活動に関する協定書」の締結を行い、松枯れ(松くい虫の影響)の被害が大きい白山市湊地区(小舞子海水浴場近く)の土地4.5haを「つるしんの海岸林づくり」として抵抗性クロマツの植樹活動(5年間で1,000本目標)を行っています。

い虫の影響)の被害が大きい白山市湊地区(小舞子海水浴場近く)の土地4.5haを「つるしんの海岸林づくり」として抵抗性クロマツの植樹活動(5年間で1,000本目標)を行っています。

活動メンバーは?

鶴来信用金庫役員および家族、当金庫OB、信金中金北陸支店職員、地元住民の方々が参加し、(公社)石川の森づくり推進協会の方に指導いただき活動しております。

今後の活動展開は?

現在、抵抗性クロマツ500本の植樹を実施し、平成27年5月小松市木場潟公園にて行われる第66回全国植樹祭応援イベントとし、平成27年3月に200本の植樹活動を予定しております。今後も1,000本を目標に活動の輪を広げ、企業の責務とし、環境保全活動に積極的に取り組んでいければ幸いです。



鶴来信用金庫 〒920-2121 石川県白山市鶴来本町一丁目ワ107番地の2
TEL:076-263-2585 FAX:076-223-0397
ホームページ: <http://www.shinkin.co.jp/tsurugi/>

アサヒビール株式会社 北陸統括本部 No.100

活動テーマ 石川県の里山里海を明日へ!



主な活動は?

当社は「アサヒスーパードライ」の売上の一部を寄附し、石川県の推進する里山里海保全活動に役立てて頂くため「アサヒスーパードライ『うまい!を明日へ!』プロジェクト」を、2009年春より昨秋まで8回実施。その他に能登の里山里海への理解促進を図る「世界農業遺産スタディツアー」を実施し、さらに「農村役立ち隊」として、いしかわ農村ボランティアに参加しています。

活動のメンバーは?

参加型の活動については、主にアサヒビール(北陸統括本部・金沢支社)社員が参加。「世界農業遺産スタディツアー」では、アサヒビール金沢支社長が同行し、ツアーのサポートをしながら、参加者と共に里山里海について学習しています。「農村役立ち隊」へは、アサヒビール金沢支社社員の大半が参加し、人手の不足している地区でお手伝いをしています。

活動の頻度は?

年に2回、石川県と協力して「世界農業遺産スタディツアー」を実施。各回とも、県内外から約40名が参加し、里山里海に関する理解を深めて頂いています。また、年に1回「農村役立ち隊」の一員として当社社員が、世界農業遺産認定地区にて活動。これまでに、農道・耕作放棄地の草刈りやジャガイモ収穫等のお手伝いをしました。

今後の活動展開は?

地域において、より多くの皆様に、石川県の推進する里山里海保全活動に関し、より深く理解して頂くため、いかに当社がご協力出来るかが課題です。少しずつでも地域の皆様に対して、里山里海の啓蒙につながることを期待し、当面は「アサヒスーパードライ『うまい!を明日へ!』プロジェクト」や「世界農業遺産スタディツアー」を中心に、興味喚起や理解促進等を通じ貢献していきたいと考えています。



アサヒビール株式会社 北陸統括本部 〒920-0856 石川県金沢市昭和町16-1 ヴィサージュ11F
TEL:076-222-5555 FAX:076-222-0492
ホームページ: <http://www.asahibeer.co.jp/superdry/umaasu/umaasu08/17ishikawa/index.html>

農事組合法人 能登ふれあいガーデン No.113

活動テーマ 里山はたくましい子供を育てる



主な活動と活動メンバーは？

のと空港から珠洲道路で約10分、道路沿いの谷あい自然体験村「ケロンの小さな村」を開村し、自作の米粉パンやピザを石釜で焼き提供しています。併せて、休耕田を再開発した田んぼや畑での自然体験学習や荒れた山林の再生活動などを行っています。今、特に力を入れているのは、5年計画で取り組んでいる『ケロン子ども森の学校』づくりです。放置林の雑木伐採、下草刈り、山道づくりなどを行い、その

活動拠点となるツリーハウスづくりが進んでいます。

メンバーは、会員6名の外、県の農村支援隊の方々、近接校の中学生、有志のボランティアの方々など、協力いただける方々を積極的に受け入れています。

今後の活動展開は？

森の学校の予定地は広大で多様な自然体験や学習活動ができる可能性があります。ここ1～2年はツリーハウスづくりの外、伐採や整地など施設づくりが中心になりますが、その後は、四季ごとの自然観察会や木工教室、巣箱づくりや森の食べ物さがしなど、子供たちが自然の中で楽しみながら体験・学習できる活動を展開する予定です。

活動の課題は？

土日や夏休みが中心ですが、天候やスタッフの都合で活動が限られてしまうのが現状です。活動の幅を広げ、多くの子供たちに自然体験の場を提供するため、平日に活動できる方々を募集しています。また、当地は奥能登でも屈指の豪雪地帯で、12月～3月までは閉鎖していますが、カンジキツアーや雪の動物観察など、冬場の活動ができないか検討しています。



農事組合法人 能登ふれあいガーデン「ケロンの小さな村」

〒928-0326 石川県鳳珠郡能登町宇齊和た部26

TEL:0768-62-1471 (090-4322-1380: 上乘(じょうのり))

推進万行

No.138

活動テーマ エコ農業を支えるビオトープづくりとため池管理



主な活動と活動メンバーは？

七尾市万行町には、山間に4つのため池と里山に3つの大きなため池があり、これらは万行地域の農業用水であるとともに、住民の防火用水としても重要な役割を担っています。主な活動は、農業者と非農業者とが共同して農地・水の保全管理をすることです。

主な活動メンバーは、万行町の各支部の支部長・生産組合長と各ため池管理者です。

これまでの活動は？

「推進万行」とエコ農業の無農薬米づくりに取り組んでいる「万行営業組合」の協力を得て、ため池の生産調査・水質調査をするともに、ため池の堤防の下にビオトープをつくり、数十年前の川や田んぼによく見られた生き物が棲める環境づくりに取り組みます。

これまで、松谷池のため池の生物調査に住民とともに地域の東湊小学校6年生が参加して、ため池の役割を聞いたり、ため池に棲む生き物を調べました。松谷池の改修工事に合わせて放水された水には、多数のフナ、エビ、カメなどが観察されました。

また、ビオトープづくりの工事現場を見ることができ、トキが棲めるような自然環境づくりへの夢を膨らませました。

今後の活動は？

ビオトープを完成させ、水生昆虫など多様な生物が棲むような自然環境づくりに取り組みたいと思います。また、ため池の保全管理によって、里山の生き物を守り育てる活動を推進します。



推進万行事務局 〒926-0012 石川県七尾市万行町24部36-1

TEL:0767-53-0014

株式会社石川コンピュータ・センター No.151

活動テーマ 森づくり推進活動



主な活動は？

(株)石川コンピュータ・センターは、平成24年10月に設立40周年を迎え、これを機に社会貢献と環境保全の一環として、石川県が進めている「企業の森づくり」に参加し、植樹・育樹等の整備活動を通じて、地域の環境をまもる取り組みを始めました。植樹活動を行うにあたり、石川県と県有林における企業の森づくり活動に関する協定を締結し、内灘町宮坂地内にある県有林0.5haを借り受けて植樹を行いました。活動と

しては、現存するニセアカシア林の整備と荒廃した無立木地の森林再生への取り組みです。

主な活動メンバーは？

社員とその家族が休日を利用して参加し、毎年木々の成長を体感しています。また、公益社団法人石川の森づくり推進協会、県央農林総合事務所、横谷造林の方に指導・協力いただき、慣れない作業ではありますが、円滑な活動をさせていただいています。

活動の頻度は？

下草刈りを年2回(夏)、植樹活動を年1回(10月)実施しています。平成26年度の植樹活動では、石川県より全国植樹祭応援イベント植樹苗として抵抗性クロマツの苗木(3本)が提供され、記念植樹を行いました。

今後の活動展開は？

活動は5年にわたる計画です。平成26年までの3年間は、毎年250本ずつカシワの苗木を植樹し、3年間で累計750本の植樹を行いました。今後2年間は、育樹に注力していく予定です。



株式会社石川コンピュータ・センター 〒920-0398 石川県金沢市無量寺町八6番地1
TEL:076-268-8311(代表) FAX:076-268-5442 ホームページ: <http://www.icc.co.jp>

柳田建設株式会社 No.158

活動テーマ 自然の恵みで作る美味しい米づくり



主な活動は？

平成22年より、中山間地の棚田で農業も化学肥料も一切使わず水稻を栽培しています。田んぼの周りに「江」をつくり、冬みず田んぼにすることによって、たくさんの生き物が生息できるように環境に配慮しています。

主な活動メンバーは？

農作業は社員全員のほか、田植えと稲刈りにはオーナー制度のオーナーさん家族が

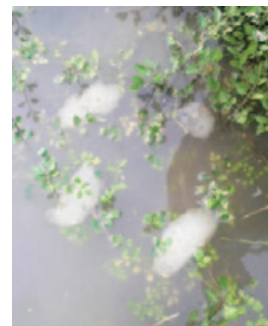
参加されています。県内はもちろん大阪からも参加されています。作業後、いっしょに食べるご飯はとても楽しくておいしいです。

活動のここがとてすばらしい!

「江」は山から流れてくる清水を温める目的で作りましたが、自然に草が生え、生き物が棲むようになりました。早春に黒サンショウウオの卵を見つけた時は感動しました。田植えの時は、大量のオタマジャクシがいます。

今後の活動展開は？

現在の活動を継続すると共に地域の中で環境に配慮した農業が広がっていくように働きかけをしていきたいと思えます。山間部の棚田の景色はすばらしいので、多くの人と交流できるようにオーナー制度を進めていきたいと思えます。



柳田建設株式会社 〒928-0334 石川県鳳珠郡能登町字当目口字64番地1
TEL:0768-76-0252 FAX:0768-76-1212 Eメール: 1banboshi@komayose.com
ホームページ: <http://komayose.ocnk.net>

七尾市立小丸山小学校

No.180

活動テーマ 自分から広げよう!環境の輪を!



主な活動は?

私たちの校区に流れる御祓川をきれいになりたいという思いで、毎年6年生を中心に環境学習に取り組んでいます。まずは「今ある活動に参加することが環境を守る第一歩」と考え、市役所に協力していただいて川調査と田んぼの生き物調査を行ったり、(株)御祓川主催の御祓川まつりに参加したり、七尾高校主催の御祓川沿いのゴミ拾いをしたり、公民館主催の川清掃にも参加したりしました。また、わかったことから自分たちで考えた活動もしています。

活動の課題は?

「御祓川に関する活動はたくさんあるが、若い人の参加が少ない」という実態があることがわかりました。そこで若い人の参加が少ない原因を探るために、地域の方に御祓川について聞いたり、アンケートをとったりしました。すると、年代によって知っている御祓川が違うために、参加する意欲に違いがみられることがわかりました。50代以上は、泳げるくらいきれいだった頃と、どぶ川と呼ばれていた汚い頃の両方を知っています。きれいな頃を知っているので、御祓川を好きな人が多く、現状に満足せず活動に参加します。30・40代は、汚い頃だけを知っているため、今少しきれいになったと感じ、活動にあまり参加しません。10・20代は、今しか知らないのに、現状に満足していて危機感がなく、活動にあまり参加しません。地域の人をもっと巻き込み、活動に参加する人を増やすことが大きな課題です。

今後の展開は?

御祓川のために活動している(株)御祓川の方にお話を聞き、「地域の人にまずは御祓川に興味をもってもらうことが大切」ということを教えていただきました。このお話をもとにして、ターゲットとなる年代ごとに興味をもってもらえるような活動を考えていきたいと思います。また、5年生にも活動を引き継いでもらえるように「バトンリレープロジェクト」を立ち上げ、準備をしています。

これから活動を始めようとしている団体の皆さんへ

アンケート結果は正直な地域の人たちの心だと思います。御祓川と私たちの心が、少し遠くなってしまっています。その距離を少しでも近づけること、私たち小丸山小学校6年生が今できることなのではないかと思っています。だからみなさんも、『川へ 町へ 地域へ 興味をもち 進んで参加することが 環境を守る第一歩』と考え、地域に流れる川を見てみるなど、簡単なことから始めてみませんか?



七尾市立小丸山小学校 〒926-0852 石川県七尾市小島町子部3番地

TEL:0767-52-5432 FAX:0767-52-5433 Eメール:komarusho@city.nanao.ishikawa.jp
ホームページ:http://www.city.nanao.ishikawa.jp/komarusho/

白山しらみね薪の会

No.192

活動テーマ 薪の会の森づくり



主な活動は?

石川県の水源地である白山市白峰地区の山林整備を目的に、主にそこから出た間伐材を使用した薪の製造・販売を行っています。また薪づくり体験を「薪の学校」と名付け、夏季に行っており、薪の会の会員の方や、ホームページ、Facebook等での告知を見た方に参加いただいています。

今後の展開は?

薪の学校ではこれまで主に薪割り機を使った薪割りと、チェーンソーを持っている方には原木の玉切り作業に取り掛かっていただいております。来年度からは伐木作業も薪の学校で行います。それに向けて今年1月に希望する会員の方に伐木のための安全講習を受講していただきました。また炭焼きも計画しています。

活動のメンバーは?

手取川流域の薪ストーブユーザーを中心に、森林保全や薪づくり、森林での活動に興味・関心のある方に参加いただいております。現在約40名の方に会員となっていただいております。

活動の頻度は?

夏季(5~11月)に薪づくり体験である薪の学校を1か月に1~2回の頻度で開催しております。昨年は薪の学校13回と炭出し体験を1回行いました。また今年も雪が解けてから薪の学校や炭焼き体験を開催する予定です。みなさんのご参加をお待ちしております。



白山しらみね薪の会 〒920-2501 石川県白山市白峰イ136の1番地

TEL/FAX:076-259-2192 Eメール:info@shiraminemaki.jp

かほく市立大海小学校

No.204

活動テーマ 自然の中での体験活動をととして、児童の生きる力を育む



主な活動は？

地域の方々と連携し、味噌作りや紋平柿渋抜き、学校田での米作り、学校林の手入れといった学習交流会を実施しています。年1回行っている学校林の手入れでは、これまで下草刈り、ツル伐り、階段整備などを実施してきました。また、学校近くに流れている大海川にアユの稚魚の放流も行っております。

活動のここがすばらしい！

学校区内の身近な自然の中で、目的意識をもって児童は活動に取り組んでおります。活動体験をととして、地域の豊かな生物や自然の恵みを守り、その大切さを学んでいます。

今後の展開は？

大海小学校は全児童が大海みどりの少年団の団員です。緑の募金活動や学校林の手入れのほか、かほく市、津幡町の緑の少年団と年1回石川県森林公園で集まり、交流を深めております。

今年5月17日に開催される全国植樹祭に向けて、どんぐりの苗を育てました。身近にできることから森林の大切さを知り、新しく入ってくる団員にも大切さを伝えていこうと思います。



かほく市立大海小学校 〒929-1207 石川県かほく市夏栗口10番地
TEL:076-281-0270 FAX:076-281-0384
Eメール:oumi-es@school.city.kahoku.ishikawa.jp

いしかわ版里山づくりISO 認証団体(H26.12.24現在)

認証番号	組織名称	所在市町	認証番号	組織名称	所在市町
1	のと共栄信用金庫	七尾市	55	能登にトキとコウノトリを呼ぶ会	珠州市
2	加賀白山麓観光ネットワーク協同組合	小松市	56	TOTO株式会社北陸支社	金沢市
3	能美の里山ファン倶楽部	能美市	57	金沢市立森本小学校	金沢市
4	いしかわり山保全活動リーダー会	金沢市	58	NORAバイオエコ能登	能登町
5	公益社団法人 金沢こころの電話	金沢市	59	美川自然人クラブ	白山市
6	環八会	金沢市	60	特定非営利活動法人 e-cycle	金沢市
7	石川県立翠星高等学校	白山市	61	輪島市立三井小学校	輪島市
8	金沢菊水ライオンズクラブ	金沢市	63	金沢テクノパーク連絡会	金沢市
9	イオンリテール株式会社北陸信越カンパニー北陸事業部	白山市	64	有限会社 花座	金沢市
10	株式会社 北國銀行	金沢市	65	特定非営利活動法人 河北潟湖沼研究所	津幡町
11	生活協同組合 コープいしかわ	白山市	66	池田商店	金沢市
12	特定非営利活動法人 39アース	金沢市	67	株式会社 フタキ鉄工	白山市
13	語り部宗家富田流	能美市	68	株式会社 浅野太鼓楽器店	白山市
14	石川フォレストサポーター会	金沢市	69	株式会社 国土開発センター	金沢市
15	木滑里山保全プロジェクト	白山市	70	みづほ工業 株式会社	金沢市
16	能登建設 株式会社	珠洲市	71	株式会社 田中建設	能美市
17	株式会社 中田エンジン	白山市	72	株式会社 玉家建設	金沢市
18	羽咋市金丸出町請山利用生産組合	羽咋市	73	特定非営利活動法人 日本中国朱鷺保護協会	羽咋市
19	金沢ふるさと愛山会	野々市市	74	山代温泉女性懇話会	加賀市
20	コマツ栗津工場	小松市	75	北陸信用金庫	金沢市
21	滝ヶ原町鞍掛山を愛する会	小松市	76	株式会社 スギヨファーム	七尾市
22	特定非営利活動法人 くくのち	金沢市	77	興能信用金庫	能登町
23	株式会社 北陸環境サービス	金沢市	78	社団法人石川県猟友会能美小松支部	小松市
24	東レ株式会社石川工場	能美市	79	山崎農園	七尾市
25	リコージャパン(株)中部営業本部石川支社	金沢市	80	農事組合法人佐野ファーム	七尾市
26	金沢市立朝日小学校	金沢市	81	能登町商工会	能登町
27	加賀市立三谷小学校	加賀市	82	新崎・志ヶ浦地区里山里山推進協議会	穴水町
28	公益社団法人 石川の森づくり推進協会	金沢市	83	加賀東芝エレクトロニクス株式会社	能美市
29	白山麓ぶなもり自然塾	白山市	84	株式会社橋本確文堂	金沢市
30	特定非営利活動法人 いしかわ農林水産サポートネット	金沢市	85	河北郡林業研究会	津幡町
31	株式会社 日本海コンサルタント	金沢市	86	「風土記の社」づくりの会	加賀市
32	山中温泉ひがしたに地区保存会	加賀市	87	特定非営利活動法人 いしかわ自然体験支援隊	金沢市
33	中部地下開発 株式会社	金沢市	88	特定非営利活動法人 世界の砂漠を緑で包む会	金沢市
34	株式会社 ホクコク地水	金沢市	89	石川県退職者連合	金沢市
35	金蔵集落	輪島市	90	オダケホームグループ“安心の森づくり”クラブ	富山県射水市
36	加賀林業研究グループ	加賀市	91	金沢星稜大学	金沢市
37	夕日寺自然体験実行委員会	金沢市	92	キリンビールマーケティング株式会社石川支社	金沢市
39	小倉建設 株式会社	羽咋市	93	上中ふるさとづくり地域協議会	穴水町
40	特定非営利活動法人 森林環境保全・里山物語	金沢市	95	ジェイ・バス株式会社	小松市
41	輪島市林業研究グループ	輪島市	96	鴨池観察館友の会	加賀市
42	石川県立七尾東雲高等学校	七尾市	98	株式会社NTN宝達志水製作所	宝達志水町
43	春蘭の里実行委員会	能登町	99	能登薪人の会	七尾市
44	白山いぬわし自然楽校	野々市市	100	アサヒビール株式会社北陸統括本部	金沢市
46	一般財団法人 きんしん環境財団	金沢市	101	石川県立加賀聖城高等学校	加賀市
47	特定非営利活動法人 能登半島おらっちゃん里山里海	珠洲市	103	津幡町立英田小学校	津幡町
48	株式会社 アイ・シー・ピー	野々市市	104	株式会社ジャパンディスプレイ	能美市
49	鶴来信用金庫	白山市	105	株式会社神子の里	羽咋市
50	小松市立那谷小学校	小松市	106	三谷地区活性化推進協議会里山づくり推進委員会	加賀市
51	白山市立白嶺小学校	白山市	107	金沢赤とんぼ童謡唱歌愛唱会	金沢市
52	株式会社 上野組	輪島市	108	能登島自然の里ながさき	七尾市
53	森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ	津幡町	109	からくり楽会	金沢市
54	社会福祉法人 愛里集福社会	金沢市	110	石川県立津幡高等学校	津幡町